



全米ゴルフ協会がゴルフの発展に向けたシンポジウムを東京で初開催

丸山茂樹氏と室伏広治氏によるトークセッションを開催

2019年2月5日、ニュージャージー州リバティ・コーナー発：

世界中のゴルフの発展をサポートし、次世代のゴルファーにインスピレーションを与えることを目標に活動している全米ゴルフ協会（USGA）は、来たる3月12日（火）～13日（水）、東京にて開催されるUSGAゴルフ・イノベーション・シンポジウムに、日米両ゴルフツアー優勝者である丸山茂樹氏とオリンピック金メダリスト室伏広治氏を招き、対談を行います。

USGAのオフィシャルテクノロジーパートナーであるシスコ社の協賛のもと開催されるグローバル・シンポジウムは今回が第5回となり、ゴルフ業界のベストマインドとリーダー的意見を結集し、研究成果の発表、ベストプラクティスやテクノロジーの共有を通じて会話を広げ、ゴルフ施設の生産性改善、ゴルファー体験の向上、そしてゴルフを楽しみたい全ての人々のアクセス増加を追求します。

（公財）日本ゴルフ協会の協力を受けて開催される本シンポジウムには、米国、メキシコ、韓国、オーストラリア、香港、アイスランド、ニュージーランド、フランスからのスピーカーが登壇します。また、主催国である日本からは上記にあげた人気の高いスポーツ選手2名をはじめ、複数のスピーカーが登壇します。

今回の対談のモデレーターを務めるのは、ゴルフキャスターの戸張捷氏。丸山茂樹氏と元ハンマー投げ選手の室伏広治氏は、東京2020オリンピック競技大会が日本のゴルフ界に与える影響、そしてそれぞれのスポーツでの経験についてリラックスした雰囲気の中で語り合う予定です。

2016年のリオデジャネイロ大会で日本のゴルフチームのヘッドコーチを務めた丸山氏は、霞ヶ関カンツリー倶楽部で行われる東京2020オリンピック競技大会でも同様の役割を果たします。今年50歳になる丸山氏は、これまでも世界アマチュアチーム選手権、プレジデントカップ、ワールドカップを含む数多くの国際ゴルフイベントで日本を代表して戦ってきました。

「リオデジャネイロでは、オリンピックが開催国に与える大きな影響を目の当たりにしました」と丸山氏は言います。「東京2020オリンピック競技大会の開催にあたり、特にゴルフがどのように受け入れられるか、とても楽しみにしています。日本人ゴルファーによる素晴らしいパフォーマンスは、次世代のゴルファーや未来のチャンピオンに大きな刺激を与えるでしょう。」

室伏広治氏は、2004年のアテネ大会で金メダルを獲得、さらに2012年のロンドン大会でも銅メダルを獲得し、長い期間に渡って国際的な競技生活を送った経歴を持っています。現在44歳の室伏氏は、（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクターを務めています。

室伏氏はこう語ります。「USGAイノベーションシンポジウムに登壇する機会をいただき、大変嬉しく光栄に思っています。大会ビジョンにもある通り、東京2020大会は史上最もイノベティブな大会を目指しており、大会をきっかけに競技力向上やスポーツ産業の発展に寄与するイノベーションが生まれ、日本そして世界のスポーツ界にレガシーを残していきたいと考えています。」

室伏氏の考えは、ゴルファーにとってより大きな機会とより良い経験を促進し、国内外でゴルフにとって明るい未来を確保することを目指しているゴルフ・イノベーション・シンポジウムのテーマと全く同じです。

USGA の最高経営責任者（CEO）のマイク・デイヴィス氏は次のように述べています。「ゴルフがオリンピック種目に復活することになり、我々はこの国際的イベントをゴルフの前進のために多いに活用することができるようになりました。スピーカーの公開討論から、開催コースの霞ヶ関カンツリー倶楽部をプラットフォームとしたゴルフの未来を強固にする USGA のテクノロジーを紹介することに至るまで、東京オリンピックは今回のシンポジウムの中で重要な位置を占めることになります。」

丸山氏と室伏氏による基調対談は 3 月 12 日の午後 8 時から行われる予定です。この対談を含むシンポジウムのすべての内容は、英語と日本語にてライブストリーミング配信されます。より詳しい情報は usga.org/symposium をご覧ください。

USGA について

USGA はゴルフを賞賛し、その発展に寄与し、前進させます。1894 年に設立された USGA は、全米オープンや全米女子オープン等、数多くのプロ及びアマチュア選手権を実施しています。我々は R&A と共に世界各地で行われている競技、道具、アマチュア資格を含むゴルフ規則を制定しています。USGA はアメリカ合衆国とその準州、そしてメキシコでの規則の管理に責任を有しています。USGA ハンディキャップシステムは世界 40 カ国以上で利用され、USGA コースレーティングシステムは世界の 95 パーセントのゴルフコースを網羅し、全てのゴルファーが公平にプレーすることを可能にしています。USGA はニュージャージー州リバティコーナーに本拠をおき、敷地内にあるリサーチ&テストセンターでは、科学と技術革新によってゴルフの健全で持続可能な発展を推進しています。また敷地内には USGA ミュージアムがあり、ここでは数々の歴史的展示品を一般に公開しゴルフを讃えています。詳細については、usga.org をご覧ください。

【お問い合わせ先】

USGA Golf Innovation Symposium 広報代行

株式会社 One For One (ワンフォーワン) TEL: 03-5728-0141

高橋篤史 takahashi@one4one.jp M: 080-8857-7834

飯村直登 iimura@one4one.jp M: 080-2390-9897